

平成27年度 横浜国立大学大学院国際社会科学府
専門職学位課程 法曹実務専攻（法科大学院）

法学既修者コースB日程入学試験

民事系科目

時 間 13:00～15:00

●注意事項（よくお読みください）

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 自分の受験番号と机の上の受験番号が同じであることをよく確かめてください。
3. 時計のアラーム、携帯電話等の電源は切ってください。
4. 机の上に置いてよいものは、①受験票、②筆記用具（鉛筆、ペン、消しゴム）、③鉛筆削り（電動式を除く）、④時計（携帯電話やPHSを時計として使用することは認めない）、⑤メガネ、⑥目薬、⑦ティッシュペーパー、⑧ハンカチです。これらは、予め机の上に置いておいてください。
5. 上記4で掲げた試験のために必要なもの以外は、かばんに入れて椅子の下に置いてください。電源を切った携帯電話も、身につけず、かばんに入れてください。
6. 配布物は、①問題冊子、②解答用紙、③下書き用紙、④六法の4種類です。足りないものがあったら、挙手で合図し、試験監督にその旨申し出てください。
7. 解答用紙の所定の欄に、受験番号と氏名を記入してください。解答用紙は、全部で5枚あります。そのすべてに受験番号と氏名の記載欄がありますので、漏れなく記入してください。なお、解答用紙はホチキスで綴じられていますが、その針は外さないでください。
8. 試験問題は、問題1～5の5つがあります。必ず指定の解答用紙を使ってください。解答用紙はそれぞれ両面になっています。
9. 試験時間は、120分です。中途退席は原則として試験開始後40分まで認めません。また、中途退席者は、再度入室することができません。試験終了直前の10分間も退席できませんので、よく注意してください。ただし、気分が悪くなったときや、トイレに行く必要があるときなどは、近くの監督者に挙手で合図し、遠慮なく申し出てください。
10. 試験開始後、受験者本人であることの確認（写真照合）を行います。その際は、監督者にご協力ください。

以下の5問、問題1から問題5にすべて解答せよ。

(配点：全問とも50点)

問題1

物権と債権の特徴について、具体例を挙げながら、その相違点を中心として述べなさい。
なお、相違点は、複数の点について言及しなさい。

問題2

以下の事実関係を読み、設問に答えなさい。

【事実関係】

AはBに土地甲を3000万円で売却した。Aは代金の半額の1500万円の支払と引き換えに、土地甲の登記をBに移転した。しかし、残代金の弁済期が来てもBが代金を支払わなかったため、AはBとの契約を解除した。ところが、AがBへの土地甲の移転登記を抹消する前に、Bは土地甲をCに3500万円で転売した。

〔設問〕

AとCの法律関係はどうなるか検討しなさい。なお、土地甲の登記はBのもとにあるものとする。

問題3

嫡出子と非嫡出子（嫡出でない子）の法定相続分について、民法887条、900条及びこれまでの判例の動向に基づき説明しなさい。

問題 4

社債管理者の設置が原則として強制されることの意義について説明しなさい。

問題 5

以下の事実関係を読み、設問に答えなさい。

【事実関係】

交通事故によって負傷したXが、加害者Yに対して提起した損害賠償請求訴訟において、Xの請求を認容する判決が確定した。その後、Xに後遺症が発症した。

〔設問〕

XがYに対して、この後遺症に基づき損害賠償請求訴訟をすることは認められるか。